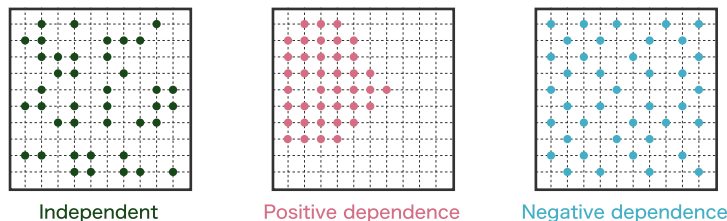


背景

台集合 $\mathcal{Y} = \{1, \dots, N\}$ からランダムに部分集合をとりだすための確率モデルを考えたい

▷ 実験計画, 推薦システム, 確率的最適化, ……

引力と斥力が重要!



計算機的に扱いやすく, 引力と斥力を制御可能な確率モデルはこれまでなかった

▷ これらを実現する分布族 **DKPP** を提案!

提案モデル: DKPP

DKPP (離散カーネル点過程)

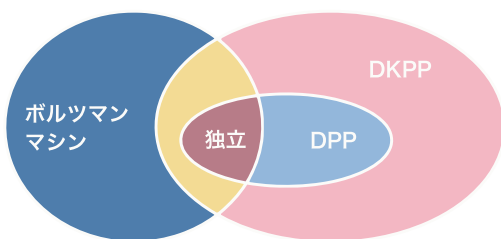
$$P_{\varphi}(\mathcal{A}; L) = \frac{\text{etr}(\varphi(L[\mathcal{A}]))}{Z_{\varphi}(L)}$$

φ : 連続関数

L : $N \times N$ の正定値カーネル行列

▷ L がアイテム間類似度を, φ が引力・斥力を制御

モデルの包含関係



結合係数がすべて正 or 負のボルツマンマシン, 行列式点過程 (DPP) を内包

DKPP の引力・斥力

集合関数 $\log P(\mathcal{A})$ が

- ・ 優モジユラ → 引力
- ・ 劣モジユラ → 斥力

DKPP では, φ の導関数 φ' が

- ・ 作用素単調増加 → 優モジユラ → 引力
- ・ 作用素単調減少 → 劣モジユラ → 斥力

作用素単調増加性:

$$A \preceq B \Rightarrow f(A) \preceq f(B)$$

DKPP の計算機上での扱い

モード探索

$$\max_{\mathcal{A} \subseteq \mathcal{Y}} \log P_{\varphi}(\mathcal{A}; L)$$

・ $\log P_{\varphi}$ が優モジユラ → **劣モジユラ最小化問題**

▷ 多項式時間で解ける

・ $\log P_{\varphi}$ が劣モジユラ → **劣モジユラ最大化問題**

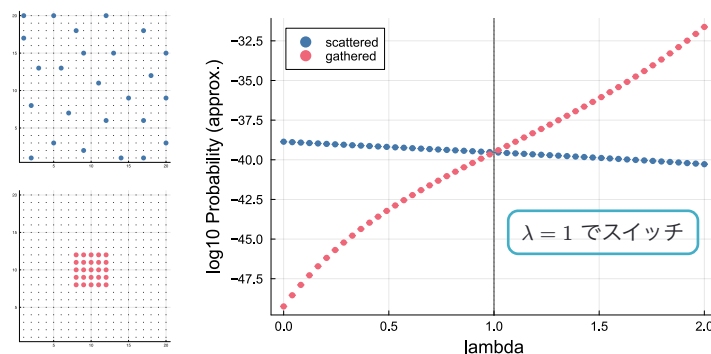
▷ 貪欲法ベースのアルゴリズムで近似解が求まる

周辺確率・条件付き確率

$\mathbb{P}(\mathcal{A}_{\text{in}} \subseteq \mathcal{A} \subseteq \mathcal{A}_{\text{out}})$ や $\mathbb{P}(|\mathcal{A}| = k)$ のような周辺確率は **Rao-Blackwell 化重点サンプリング** で効率的に推定

Box-Cox 変換 $\varphi_{\lambda}(x)$ の $\lambda \in [0, 2]$ を動かし条件付き確率 $P_{\varphi_{\lambda}}(\mathcal{A} \mid |\mathcal{A}| = k; L)$ を評価

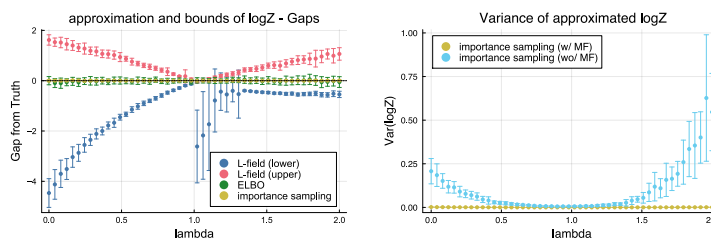
▷ $\lambda \in [0, 1]$ で斥力, $\lambda \in [1, 2]$ で引力



▷ たしかに引力・斥力が制御されている!

正規化定数

$Z_{\varphi}(L)$ は **平均場近似 + 重点サンプリング** で推定



▷ 不偏性 & 低バリエーション性を実現

パラメータの学習

カーネル行列の学習には **Ratio Matching** が有効

Ratio Matching による損失関数

$$J(L) = \frac{1}{M} \sum_{n=1}^N \sum_{m=1}^M \frac{\text{etr}(\varphi(L[\mathcal{A}_m^n]))}{\text{etr}(\varphi(L[\mathcal{A}_m]) + \text{etr}(\varphi(L[\mathcal{A}_m^n]))}$$

▷ 正規化定数の計算を回避 & ミニバッチ化